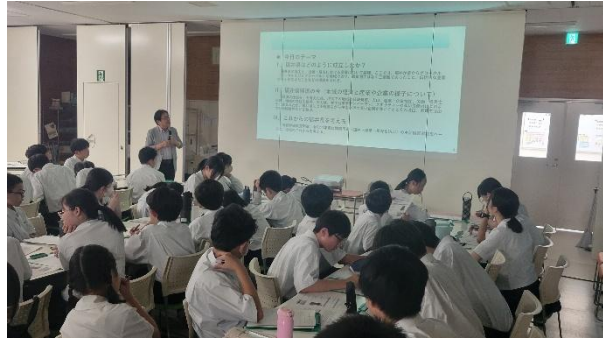


令和8年度 中学校1年「高志学」

外部講師リレー講座①

6月11日（木）に、1年生が本校若葉食堂で、外部講師リレー講座①を受講しました。仁愛大学の南保勝先生に「福井県の経済と産業・企業」というテーマで講演していただきました。「日本の国際競争力を上げるために、福井県に住む私たちは、いったい何をしたらよいか？」について、真剣に考える時間になりました。



福井県は、ローカルかつグローバル（グローバル）な地域であることや、自然が豊かで農業が盛んなイメージが強いけれど実は工業が発達していることを、時代の流れに沿ってお話していただきました。よく耳にするGDPという言葉の意味や経済のしくみを知ることができました。福井県は製造業が盛んで技術力のある企業が集積していることを実感し、

繊維・眼鏡産業における「暗黙知」についても質問を通して理解を深めるとともに伝統的工芸品産業にも支えられていることを再確認していました。

また、勤勉で粘り強い福井県の県民性や働く女性が多い理由も歴史的背景から知ることができました。



最後に、これから私たち福井人がやるべきことと

して、もっと福井のことを知り、誇りやプライドを持つとともに、新しい時代の生き方や暮らし方を考えることを提示していただきました。地方は独自の企画力、構想力、ビジョン力、アイデア力を育てることが必要だということを学びました。

【生徒の感想より】

- ・今まで見えてこなかった新しい福井が見えてきて、福井に住んでいることを誇りに思った。さらに福井をより良い県にしたいと思った。
- ・福井がこれからもっとよくなるために、福井にあるたくさんのすばらしい技術などについては、何を残して何を变えていくとよいかを考えないといけないと思った。